



主力であるレーザ加工事業

- 本社所在地：愛知県知立市新林町小深田7番地
- 事業概要：レーザー加工、レーザー装置・周辺機器関連、鋳物調達
- 常時使用する従業員：95名
(2025年3月時点)
- 現在の売上高：26億円
(2025年3月期)
- 法人番号：1180301014911
- Web：https://www.laserx.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
近藤 大祐

挑戦を創造する

私たちは1941年の創業以来、一貫して「ものづくり」に携わり、創業から80年以上の長きにわたり、多くのお取引先様と一緒に世の中に新たな価値を提供し続けて参りました。社会を取り巻く環境がグローバルで急激に変化している今、私たちは各分野で培ってきたノウハウと先端科学技術を融合させて、企業としての総合力をより強化していくことで、人類と社会の進歩・発展に貢献していくことが私たちの使命であります。これからも「ものづくり」の技術にさらに磨きをかけ、多様な市場ニーズに対応できる技術力を持ったオンリーワン企業となり、世の中をワクワクさせることを目指します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2035年の売上高達成に向け、年率15%程度の成長を目指します。現状のレーザ加工事業、レーザ加工周辺機器事業、鋳物調達事業の主力3事業に加え、中・大型レーザ加工機製造・販売の新規事業を合わせた4事業の相乗で売上100億円を達成します。

課題

主力3事業を年平均10.5%成長へ導く需要創出と熟練人材確保が課題です。また、新規レーザ加工機販売の国内外販路・サービス網構築も取り組む必要があり、設備投資とGX対応費用の迅速回収、協力先品質標準化もあわせて課題とし取り組みます。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・新社屋建設による生産エリアの拡大、社内コミュニケーションの活性化を図ります。
- ・レーザ加工事業では増産に向けた大型設備増強と新加工技術と自社加工用設備開発を行います。
- ・周辺機器事業では自社ブランドOPTICELの更なる製品ラインナップの拡充と販売網の拡大及び強化を行います。
- ・新規事業として中・大型レーザ加工機販売事業を行い、主力3事業との相乗効果を図ります。

実施体制

社長直轄のプロジェクト体制を軸に、製造部が設備導入と研究開発、レ営業部門とも協力し販路開拓を行い、経理部が資金管理を担います。技術顧問と協力企業が品質保証を支え、社長が月次KPIを監視し全社PDCAを徹底する体制を構築します。光産業創成大学院大学などの大学との産学連携し共同研究を進め、新たなレーザ加工機の開発・製造・販売につなげます。